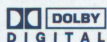
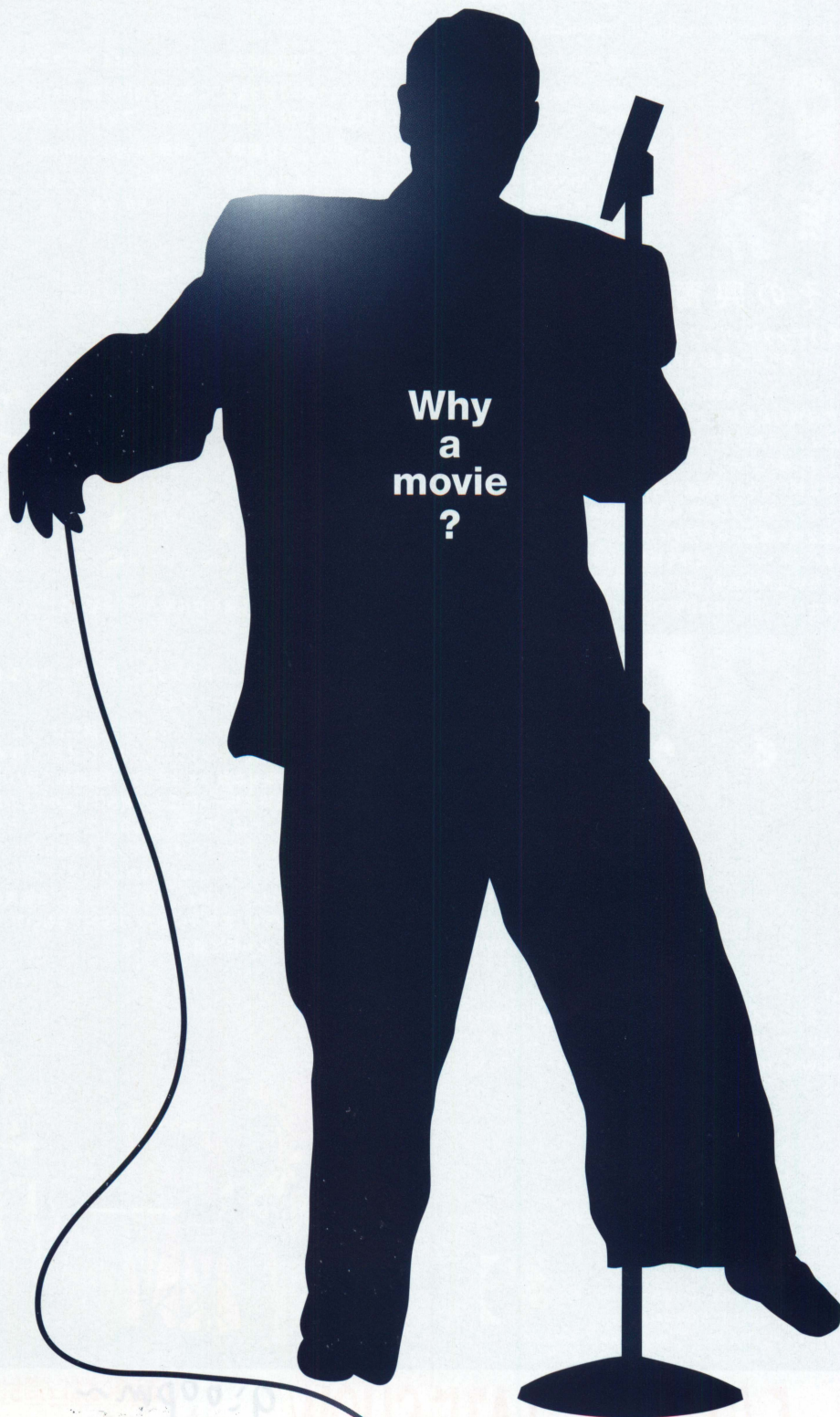


A FILM BY JONATHAN DEMME AND TALKING HEADS
STOP MAKING SENSE



15TH ANNIVERSARY RE-RELEASE NEW PRINT DIGITALLY RE-MASTERED SOUND



Why
a
movie
?

PRODUCED BY GARY GOETZMAN DIRECTED BY JONATHAN DEMME CONCEIVED FOR THE STAGE BY DAVID BYRNE
EXECUTIVE PRODUCER GARY KURFIRST EDITED BY LISA DAY DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JORDAN CRONENWETH
VISUAL CONSULTANT SANDY McLEOD ORIGINAL SOUNDTRACK AVAILABLE ON SIRE & CASSETTES PALM PICTURES
CLINICA ESTETICO ©1984 TALKING HEADS FILMS. ALL RIGHTS RESERVED DISTRIBUTED BY K I N É I Q U E
<http://www.kinetique.co.jp/> SUPPORTED BY TRANS CONTINENTS

STOP MAKING SENSE

ストップ・メイキング・センス

今後これほどのライブ映像を観ることは不可能。— 藤原 ヒロシ

ロックだ! 映画としてもライブとしても最高にかっこいい! — 鮎川 陽子 (モデル)

"Two Thumbs Up! Slammin'!! Incredible!!!" — Shinichi Osawa



アート系だけに「オリジナリティ」や、常識的な美へのTWISTが強烈だよな。— 村上 隆 (アーティスト)

同じ音楽をやる人でも、自分と発信するものが全く違うもの好きのように感じて、自由に楽しめたりするのは、非常に楽しい。そして、それを観た人の感覚もそれぞれ違うのも、これまた楽しい。— フルカワミキ (スーパーカー)

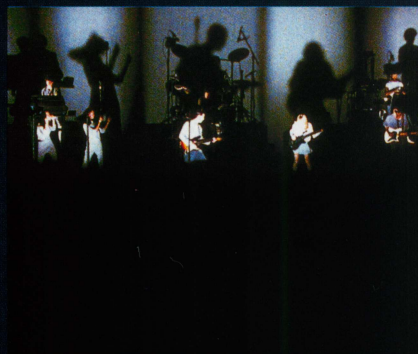
猛烈にかっこいいッス。音もカメラも抜群のクオリティ。ぜひ劇場で— 伊藤 弘 (groovisions)

84年当時、VIDEOでケムリが出るくらい見ました。今見てもわからないクールなステージ、何もしてないのに狂ったニオイがするデヴィッド・バーン。映画館で観るのが楽しみです。— スガ シカオ

誰もがその興奮の一部になる!!

理想的な音質のデジタル・リマスター・バージョンが完成
2000年、ついにスクリーンを超えた興奮を体感する!

スリリングなロック・ビートと、洗練された現代アートのようなステージ。80年代以降の音楽シーンを革新し、一つの時代の最先端を走り抜けたロック・バンド、トーキング・ヘッズ。彼らがキャリアの頂点で放つ強烈なオーラを奇跡的にフィルムに焼きつけた、映画・音楽史上の傑作『ストップ・メイキング・センス』が、現代のデジタル・ドルビー技術の躍進によって初めて理想的な形で生まれ変わった。以前とは比較にならない最高の音質の〈デジタル・リマスター・バージョン〉は99年4月にサンフランシスコでワールド・プレミア上映され、観客はコンサート会場さながらの大興奮の渦に巻き込まれた。奇怪な鳥を連想させるデヴィッド・バーンのハイテンションなボーカルと、何かが悪化したような奇妙なパフォーマンス。気分を昂揚させる独特のロック・サウンド。それはトーキング・ヘッズを知らなかった新世代の若者たちにとって衝撃的な体験だった。“STOP MAKING SENSE (正気であるのを止める)!” これは自分の中の“サイコ”衝動を解き放ち、観る者をトランス状態に導く強烈な体感ムービーである。



☆☆☆☆☆! 『羊たちの沈黙』と『ブレードランナー』のスタッフが集結して完成させた、映画と音楽の奇跡のコラボレーション

監督は『羊たちの沈黙』でアカデミー賞受賞のジョナサン・デミ、撮影は『ブレードランナー』のジョーダン・クロネンウェス。最高のスタッフたちによって、まさに「映画」としか表現できないエモーショナルでスリリングな傑作が生まれた。3夜連続で行われたトーキング・ヘッズのワールド・ツアーの最終ステージに臨んだ彼らは「心からその興奮の一部になりたいくて、そこに参加していた」と語っている。何もない空っぽのステージに、ボーカルのデヴィッド・バーンが「サイコ・キラー」のリズムボックス代わりのラジカセを片手に登場する期待感高まるオープニング・シーンから、徐々にバンド・メンバーが集まり、器材が運び込まれステージが立体化していく演出。ステージ上で起こる音楽的イベントを逃さず捉えることだけに集中したカメラは、客席からだけでは理解できないアーティストたちの精神の交流を魔法のようにフィルムに定着させている。


Check it out!

この映画でフィーチャーされているトム・クラブの「GENIUS OF LOVE」はマイア・キャリーの「FANTASY」でサンプリングされており、同じく「BURNING DOWN THE HOUSE」はトム・ジョーンズとカーディガンズにカバーされている。

出演: トーキング・ヘッズ
監督: ジョナサン・デミ
撮影: ジョーダン・クロネンウェス

1999 Digital Re-mastered Version / アメリカ映画 / 1時間28分 / カラー / 吹き替え / アメリカンビスタサイズ1:1.85

配給: キネティック <http://www.kinetique.co.jp/>

提供: キネティック / 

協賛: TRANS CONTINENTS ☆オリジナルTシャツ発売!

サントラ盤: 東芝EMI株式会社より 4/26 ON SALE

「ストップ・メイキング・センス」(完全版) ~ デジタル・リマスターリング ~ TOCP-65407



HYPER COOL!! 5/27 (SAT) より LATE SHOW 9:00pm (上映時間は劇場にお問合せ下さい)

前売鑑賞券 1,400円好評発売中! (当日一般 1,700円の处)

梅田スカイビルタワーイースト4F 06 (6440) 5977

梅田 ガーデンシネマ

※劇場窓口、チケットぴあ、ローソンチケット、各プレイガイドにて発売中!

